

所属	看護医療学部 看護学科	職位	准教授	氏名(学位)	増田由美 修士(看護学)	
所属学会	日本看護科学学会、日本小児看護学会、日本小児保健学会、日本重症心身障害学会、ヒューマンケア研究学会					
専門領域	小児看護学					
研究テーマ	障害をもつ子どもと家族への支援					
I 主な教育活動						
1 教育・内容の工夫(授業評価等を含む)	講義・演習ではロールモデルやケースの設定、グループワークを取り入れ、臨床状況での看護実践学修に努める。実習では、展開の早い小児急性期病棟/NICU・GCUにおいて学生一人一人に目を向け、実習目標を達成できるよう支援を行う。また、障害児ボランティアサークルの顧問として学生と共に活動する中で、学生と地域に暮らす障害児・者と家族とのより良い交流について追及する。さらに R4 年度からは、乳児院で暮らす子どもの生活介助体験プロジェクトを立ち上げ、学生と共に活動中。					
2 作成した教科書、教材、参考書	特になし。					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	学生のボランティア活動に関する研究、小児看護技術学修支援、在宅で暮らす障害児への支援に関する研究を各誌に発表(下記参照)					
4 その他教育上特記すべき事項	2019年・2020年、三重県子どもNPOサポートセンター 桑名市(2020年朝日町・木曾岬町合同)、2021年・2022年東員町、桑名市、朝日・木曾岬町ファミリー・サポートセンター援助会員養成講座「小児看護の基礎知識」講師					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌(および巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	頁数
学術論文	特別支援学校に通う子どもの保護者と教員がとらえた看護学生のボランティア活動の現状・ニーズ・課題	共著	2018年12月	日本小児看護学会誌 Vol.27	増田由美, 別所史子	1頁-8頁
学術論文	在宅で過ごす重度の運動機能障害がある未就学児への座位のケアに関する実態と関連要因	共著	2019年12月	日本小児看護学会誌 Vol.28	別所史子, 増田由美, 鈴木隆弘	113頁-119頁
学術論文	実習前の演習と実習の振り返りからみたA大学看護学生における小児看護技術学修支援の検討	共著	2019年12月	日本小児看護学会誌 Vol.28	増田由美, 別所史子	300頁-309頁
学術論文	3歳未満の重症心身障害児に対する在宅生活における姿勢のケアの取り組み - EASの使用を試みて - (第1報)	共著	2019年12月	日本重症心身障害学会誌 Vol.44(3)	別所史子, 増田由美	601頁-608頁

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
学術論文	重度の運動機能障害がある未就学児に在宅で座位保持装置を使用する家族の認識	共著	2020年3月	ヒューマンケア研究学会誌 Vol. 11(1)	増田由美, 別所史子	43頁-47頁
紀要	障害児ボランティアサークル6年間の活動報告	共著	2020年3月	四日市看護医療大学紀要 Vol. 13(1)	増田由美, 別所史子	47頁-54頁
学術論文	在宅での姿勢のケアプログラムに参加した3歳未満の重症心身障害児を養育する母親が抱く認識・ニーズ-EASの使用を試みてー(第2報)	共著	2020年4月	日本重症心身障害学会誌 Vol. 45(1)	別所史子, 増田由美	199頁-205頁
学術論文	重度の運動機能障害のある子どものEASを用いた姿勢のケアに対する専門職のかかわり	共著	2022年12月	日本小児看護学会誌 Vol. 31	別所史子, 増田由美	78頁-86頁

III 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
障害児・者通所施設の職員がとらえた看護学生のボランティア交流活動の現状・ニーズ・課題	共同	2022年6月	第69回日本小児保健協会学術集会

IV 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
2016年～現在	エスペランス四日市ホームステイ事業協力者
2017年～	四日市看護医療大学看護医療交流センター事業 「障害児支援サークル活動への支援」(2021年まで)、「卒業生サポート事業」(2019年度まで)、「ケアする人のケアセミナー」(2018年度まで)、「学生のボランティアサークル活動充実への支援」(2022年度～)参加
2018年3月	楠地区まちづくり協議会・四日市ウミガメ保存会主催 吉崎海岸清掃活動参加
2020年3月～現在	三重県里親制度参加
2021年4月～現在	児童福祉施設エスペランス四日市運営協議会運営委員